

主催事業新聞



発行日：5月17日(火)
Vol. 2

飛び出せ！野遊び隊

～やってみよう！テントに炊事！

はじめてキャンプ～

五月七日(土)～八日(日)、岐阜市少年自然の家にて自然は友だちキャンプ 飛び出せ！野遊び隊を開催しました。キラキラまぶしい春の日差しの中、小学校4～6年生の子どもたちの名の参加者は、学校・学年の異なる仲間たちとグループをつくり、大学生のボランティアとともに春の野山を満喫する様々な活動を行いました。



自然のストローでしゃぼん玉

◆野山で春みつけ◆

～自然のストローでしゃぼん玉～

イタドリ茸をストローの代わりにし、シャボン玉に挑戦しました。様々な長さや太さの茸をさがしたストローからは、たくさんシャボン玉が作られ、春の空いっぱいしゃぼん玉が飛んでいました！
～草笛に挑戦しよう～

「カエルの歌」を草笛で演奏するスタッフに教えてもらいながら挑戦しました。

音は出たけど歌を吹くのは難しいなあ…

～オトシブミを観察しよう～

卵を巻いた葉を見つけて出し、オトシブミになった気持ちで葉の形に切り出した「ニールシート」に卵に見たてたソフトボールを使い、卵を葉で巻くことに挑戦しました。グループで知恵を出し合って、巻いてみたけどなかなか上手くいかず…オトシブミって小さいのよ！いいなあ。



◆野外炊事◆

グループみんなでソーセージカレーを作りました。

どの班も「うちのグループのカレーが一番おいしい！」と大満足の夕食となりました。



◆夜のザリガニ釣り◆



夜行性のザリガニを懐中電灯で見つけ出し、手作りの竿を作って釣り上げました。はじめはなかなかエサに寄ってこないザリガニにヤキモキしたけど、だんだんコツがつかめて釣れるようになっていきました。

最後にグループごとに釣った一番大きなザリガニの重さを競っていました。

◆オリシナルうちわを作ろう！◆

昨日の散策で拾ってきた花や葉を、押し花にしてオリシナルうちわを作りました。

葉や花を組み合わせて形を作ったり、目玉をつけて動物を作ったり、母の日のプレゼントにしたりといろいろなうちわが出来上がりました！

また、裏には記念写真や寄せ書きを書いて2日間の思い出がいっぱい詰まったお土産になりました。



参加した子ども達からは、たんぼぼやサルトリイバラなど道ばたに生えている草が食べられることを、はじめて知ったよ！」「みんなで作った炊事のカレーは今まで食べたカレーで一番おいしかったよ！」「夜のザリガニ釣りで大きいのが釣れて嬉しかった！」など、うれしい声をたくさん聞くことが出来ました。

◆次回主催事業のご案内◆

6月1日(水)から、4泊5日の大冒険アドベンチャーキャンプ「わんぱく村」の申込みを予定しております。

25キロの冒険の旅に参加してみませんか？

